

高齢者施設・障がい者施設等 新型コロナウイルス感染症対策 ニュースレター

Vo1. 01 2022年10月14日

島根県 高齢者福祉課
☎ 0852-22-6522, 5718
Mail kourei@pref.shimane.lg.jp
島根県 障がい福祉課
☎ 0852-22-5723, 5247
Mail syougai@pref.shimane.lg.jp
〒690-8501 松江市殿町1

新型コロナに関する情報をニュースレターでお届けします！

今年7月頃から続いていた新型コロナの第7波ですが、島根県内においても発生は減少傾向になっています。9月26日からは感染者の全数把握の見直しも行われ、医師の届出の対象は、65歳以上の方、入院を要する方、重症化リスクがあり、コロナ治療薬や酸素投与が必要となる方、妊婦の方に限定されました。

島根県の新型コロナの発生数は一日100~200人程度で推移していますが、発生数が減少する中でも高齢者施設、障がい施設等でのクラスター発生は続いています。

島根県では、クラスターが発生した高齢者施設等に、感染拡大防止と事業継続支援を目的に島根DMATの医師等を派遣する取組みを行っています。施設の訪問ではその施設の状況に応じた感染拡大防止対策についてアドバイスを行い、訪問後にも状況変化への対応や施設のお困りごとなどについてWebミーティングをおこない施設のフォローアップをしています。

このニュースレターではクラスターが発生した施設から質問がよく出る感染対策や事業継続などについて情報提供しますので、施設等でのクラスター発生予防の取組みの参考にさせていただきたいと思います。ニュースレターは随時発信していきますので、ぜひご一読ください。

いざという時の対策は万全ですか？ ～施設の危機管理体制の確認を～

施設で新型コロナ陽性者が発生すると、通常業務に加え、感染予防対策を踏まえた施設運営が必要になるため職員には心身両面でかなり負担がかかります。

また、職員が感染者になると感染していない職員で施設運営を継続することが求められます。

平素からいざという時に備えて、職員教育、物品備蓄、組織体制の強化などに取り組んでいくことが大切です。

いつ来るか予測できない次の流行に備えて今一度施設の取組みについて自己チェックしてみませんか？

島根県では「新型コロナウイルス感染症の発生に備えたチェックリスト」を作成しています。

今一度、チェックリストを参考に施設での対応策をご検討ください。

チェックリストはQRコードからダウンロードできます
施設向けの情報も満載しています！



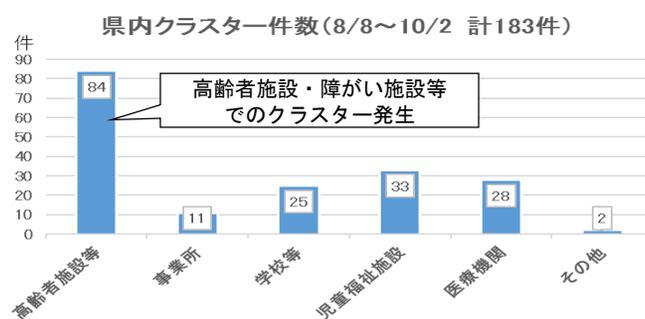
施設訪問あるある こんな状況ないですか？

- サージカルマスクの上からN95マスクを付ける
⇒N95マスクは単体で使用し、顔に密着させてください。
装着後は空気漏れがないことも確認しましょう！
装着方法も県ホームページに掲載中！
- レッドゾーンエリアに職員の私物を持ち込む・PPEを着たままレッドゾーンエリアで飲食する
⇒PPEを着ている時は常に感染リスクにさらされていることを念頭にレッドゾーンへの私物の持ち込みや飲食はやめましょう！

クラスターは高齢者施設等で多数発生しています！

患者発生数	(参考)一日平均
R4.8/1~8/31	27,848人 898人
R4.9/1~9/30	11,760人 392人
R4.10/1~10/8	1,600人 200人

今年8月~9月に県内で発生したクラスター183件の約半数が高齢者施設等でのクラスターでした！



～こころの相談ホットライン～ 12月末まで延長します！

気軽にお電話ください。

詳細は県HPへ
島根県ではクラスター発生や平時から感染症対応への緊張感を求められる施設職員とご家族の方を対象にこころの相談「こころの健康相談ホットライン」を設置しています。
資格を持ったカウンセラーが電話相談に応じます。

【相談日】毎週土曜日 14時~17時

【相談方法】090-2715-7858

080-8563-5147へ電話

